

人物紹介

生没年：1944-2015

ゆかりの地：下関市

ジャンル：小説

船戸与一（本名 原田建司）は、昭和19年2月8日、下関市に生まれた。早稲田大学法学部に入学、探検部に所属し、危険地帯の歩き方を学ぶ。

卒業後、映像プロダクションを設立、フリーのルポライターとして活躍していたところを講談社の編集者にスカウトされ、『非合法員』を出版する。紛争地帯へ積極的に踏査し、闘う反骨の男たちを描いた船戸は「冒険小説」というジャンルを確立したと評され、様々な文学賞を受賞するに至った。

平成27年4月22日、71歳で死去。

参考文献

『やまぐちの文学者たち 追補版』
(やまぐち文学回廊構想推進協議会 編集・発行 2019.3 請求記号:Y910/P 9)

資料紹介

◆主な資料

『船戸与一と叛史のクロニクル』

(小田光雄 著 青弓社 1997 請求記号: Y910/M 7)

デビューから10年の間に出版された作品を中心に論じられた資料。船戸の別名義「豊浦志郎」で出版された作品や、漫画「ゴルゴ13」の原作者として活動した「外浦吾郎」の時代についても記されている。

『若松孝二 海燕ホテル・ブルー』

(若松孝二 監修 游学社 2012 請求記号: Y778/P 2)

船戸の小説『海燕ホテル・ブルー』を映画化した監督、若松孝二との対談が掲載されている。

船戸の対談が掲載されている資料として『世界は終わりそうにな
い』(角田光代 著 中央公論新社
2015.5 請求記号:914.6/P 5) p79-88
もある。

◆単行本など

『非合法員』

(船戸与一 著 徳間書店 1984 請求記号: Y/F 89)

「船戸与一」の名義で出版された初めての小説。

平成27年1月に小学館から出版された同書p479-483には、『非合法員』の執筆時の状況を回想した船戸の特別寄稿「デビュウ事情」が掲載されている。

『虹の谷の五月』

(船戸与一 著 集英社 2000.05 請求記号: Y/F 89)

第123回直木賞受賞作品。

当館には同書の文庫版（船戸与一著 集英社 請求記号: Y/F 89）も所蔵している。解説付き。

※令和7年3月末現在、船戸には、まと
まった形での伝記・全集などは刊
行されていない。

◆研究文献など

“国立国会図書館サーチ”（国立国会図書館）

<https://ndlsearch.ndl.go.jp/>

「検索キーワード」に「船戸与一」や作品名を入力し、「資料種別」を「雑誌」や「雑誌記事等」を選択することで、関連資料が検索できる。例えば、以下のような雑誌がある（いずれも当館所蔵資料）。

「オール読物 55(9)」（文芸春秋
2000.9 請求記号:R910.5/G 0）

『虹の谷の五月』が直木賞受賞した際に出版された雑誌。p30-44には選考時の選評が掲載されている。また、p158-165には船戸の自伝も掲載されている。

「AERA 9(38)通巻448号」（朝日新聞社 1988.6 請求記号:051）

p56-60にインタビュー記事があり、船戸の生き立ちや危険地帯での経験が掲載されている。

◆文学館・史跡など

“下関市立近代先人顕彰館 田中絹代ぶんか館”（下関市）

<https://kinuyo-bunka.jp/>

下関市出身の女優田中絹代の遺品に加え、船戸や古川薰といった下関市出身の文学者の手記・原稿などを収蔵。文学者に関する特別展示を開催することもある。

- このほか、当館ウェブサイトや館内の蔵書検索機の「なんでも検索」で「船戸与一」と入力して検索すると、関係する資料を幅広く探せます。

ウェブサイトの最終確認日：2025年3月22日

■お探しの資料が見あたらないときは、当館職員へお尋ねください。

山口県立山口図書館 総合サービスグループ

TEL：083-924-2114（調査・相談）

FAX：083-932-2817

WEB：<https://library.pref.yamaguchi.lg.jp>

ふなど よいち 船戸 与一 について調べる

- 船戸与一の作品を読んだり、彼について調べたりするための、基本的な資料をご紹介します。
- ここで取り上げた資料は2階の「ふるさと山口文学ギャラリー」や、「山口県文学」の本棚にあります。
- この他にも、関係する資料があります。くわしくは、カウンターの職員にお尋ねください。

作成日：2025年3月22日